ちいさな命を救いたい

娘が通う保育園に、ペットボトルのキャップの回収ＢＯＸがあります。
この回収ＢＯＸは、開発途上国の子どもたちへワクチンを贈る活動のために設置されており、キャップ約８６０個で、ワクチン１個相当分の寄付金となるそうです。
世界では、ワクチンがないために命を落とす子どもも多いそうです。
子どもが亡くなる、傷つくというニュースには、いつも心が痛みます。

私は、キャップが集まると、このワクチン寄付のための回収ＢＯＸにいれています。
最近は、娘も一緒に「お友達元気になあれ」といって、ペットボトルのキャップを回収ＢＯＸに入れてくれています。
回収ＢＯＸは、いつもすぐにいっぱいになるようです。

いっぱいのＢＯＸをみると、思いが聞こえてくるような気がします。

助かる命があるのならー。何かできることがあるのならー。

世界中の未来ある子どもたち、健やかに幸せに育って欲しいです。

（事務局Ｅ）